

農地・水・環境

守ろう地域の手に



48

めんの盆踊り大会などを開催する地区拠点施設、夏季に子どもキャンプなど通じた都市農村の交流施設として活用している。

「長谷地区ホタルの里」

は、旧小学校を拠点に様々な活動をしている本協議会を構成員に加え、ゲンジボタルが乱舞する長谷川、日苑川流域の環境を守り、次世代へつなぐため、対象農用地のある3集落で設立し

無数のホタルが自然に生息する環境を守りながら地域の活性化を図るため、先人から受け継いできた現在の営農方法や農道水路などの保全管理活動を今後も継続していきたい。

た。昨年6月には、岩国市の集落支援を受けて作成した「夢プラン」を実践するたため、「ホタル観賞の夕べ」を開催。200人余りの参加者が岩国筑紫華弥音会による琴や尺八の演奏を満喫した後、長谷川沿いを散策し、無数のホタル乱舞を堪能した。今年も旧小学校をメイン会場として下流の弥栄ダム湖畔を散策するコースで実施する予定。

(書記、重村久幸)

— 金曜日掲載 —



① 会員の皆さん

② ホタルの生息環境を守りながらの水路の草刈り。枠内は、今年も開催予定の「ホタル観賞の夕べ」

【メモ】代表 篠田三宜
▽ 会員 44人、農家 40戸、自治会、長谷地区ふるさとづくり推進協議会
▽ 設立 2012年8月26日
▽ 連絡先 岩国市美和町長谷408、篠田三宜さん ☎ 0827・960319

ホタル乱舞の環境を次世代に

長谷地区ホタルの里(岩国市)

長谷地区は1級河川小瀬川に建設された弥栄ダムに流れ込む長谷川、日苑川沿いの山間部に位置し、4集落約90世帯で構成されている。さとうくり推進協議会が、伝統の傘踊りを継承するた

地区の中心には、2001年に廃校となった旧長谷小学校がある。現在は4集落で構成する長谷地区ふるさとづくり推進協議会が、

地区の中心には、2001年に廃校となった旧長谷小学校がある。現在は4集落で構成する長谷地区ふるさとづくり推進協議会が、